

21世紀へのシナリオ

しあわせ富山

新富山県民総合計画のあらまし



601
2
3

富山県

いま、明日への幕があがる——富山、21世紀への船出。



21世紀へ、新しい一步を踏み出しましょう。

私たちは、あと10年で21世紀を迎えます。
積極進取の気風を持つ富山県民は、つねに新しい可能性に挑戦し、富山県を繁栄に導いてきました。

今、21世紀に向かう大きな社会潮流は、確実に富山県にも押し寄せつつあります。

この時代の変化に的確に対応していくことが、これからの県づくりの課題です。

今まさに、21世紀の輝かしい富山県の発展を築くための新たな挑戦のときを迎えています。

県民のみなさん一人ひとりが主役です。

このような時代に臨み、何をなすべきかを考え、県民のみなさんの声を集大成して、21世紀への県づくりのシナリオとなる新富山県民総合計画を策定しました。

計画を実行していく主役は、県民のみなさん一人ひとりです。県民の未来への夢と、知恵と汗の総和が計画を進めていくエネルギーです。

県民みんなで、日本のパイオニア県を合言葉に「しあわせに生きる 富山の創造」をめざしましょう。

富山県知事 中 沖 豊



目次

21世紀のわたしたちの暮らし	3	政策の柱	10	地域別の発展方向	27
時代の潮流と可能性	5	明日を拓く人づくり	11	三つの日本一への挑戦	29
県づくりの基本方針	7	魅力ある郷土づくり	16	新たな飛躍をめざす長期構想	31
生活立県・国際立県・人材立県	9	活力ある産業づくり	22		

生活を楽しめるまち・富山——21世紀初頭の県民生活像をイメージ。

21世紀の
わたしたちの暮らし

(県民生活の舞台)

心やすらぐ生活空間で暮らす

21世紀には、富山県の自然の豊かさはますます価値を発揮します。まちには花と緑があふれ、安全で快適な生活空間で、県民は安心して働き暮らしています。街や建物は、高齢者や身体障害者も安心して動けるように設計され、冬でも快適な住宅や高齢者が自立して暮らせる住宅の建設も進んでいます。



充実した福祉と健康な毎日

介護を必要とする高齢者は、本人の希望で、在宅でも施設でも、質の高い福祉サービスが受けられます。高齢者が一人住まいであっても自宅で自立した生活ができるよう、地域福祉が充実しています。県民の健康への関心が高く、健康づくりを楽しむ場や機会が豊富にあります。気軽に利用できる健康相談の場があり、これにより成人病なども予防されます。



(県民の行動)

いきいきと働き学ぶ

自らの人生設計に応じて職業を柔軟に選ぶことができます。労働時間が軽減され、通勤時間も短縮され、働きバチから脱却しています。長寿人生のすべての段階で、楽しみつつ学ぶ生涯学習の時代になります。大学の公開講座や在宅学習ができる放送大学など学習機会が豊富にあります。



豊かな時間を楽しむ

豊かな時間を過ごすための場が多様に準備されます。生活を楽しむことのできる人たちが増え、県民は「遊び心」をもった人たちという評価を得ます。感性豊かな若者が集い、交流の刺激にあふれた若者ゾーンが生まれ、そこから富山の新しい文化が誕生します。

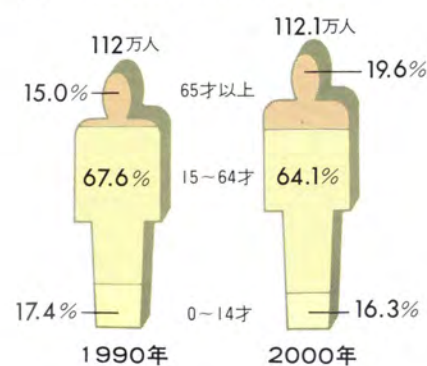


データで見る2000年の富山の姿

人口の見通し

- 富山県の人口総数は、現在の112万人台から横ばいの状態で推移。
- 65歳以上人口の総人口に占める比率は2000年には19.6% (1990年15.0%)へ増加。
- 15歳未満人口の比率は低下し2000年には16.3% (1990年17.4%)に。

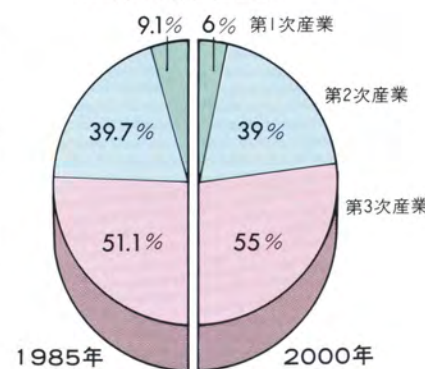
●人口総数および年齢階層別人口割合



経済の見通し

- 2000年までの経済成長率は、年率4%程度。
- 第1次産業は就業者数、総生産額とも低下。第2次産業は富山県経済の牽引車として、また、第3次産業は経済のソフト化・サービス化にともない順調に成長。

●産業別就業人口構成



時代の動きをしっかりとらえ、明日への道を切り拓きます。

時代の潮流と可能性

社会潮流

多様な選択のなかで新しい生活を創造する時代へ

多様性の時代

価値観の多様化、自由時間の増大が進み、自分らしい生き方が選べる幅の広い社会が形成されていくでしょう。また、女性の社会進出が進み、女性の感性や能力が多方面で発揮されるでしょう。一方、都市間競争が激しくなると予想され、都市の魅力を高める必要があります。

長命を望む時代から長寿を生きる時代へ

長寿社会の到来

国平均を上回る速さで人口の高齢化が進み、本格的な長寿社会を迎えます。これからの10年を長寿社会への最後の準備期間と位置づけ、県民、家庭、地域社会、行政、企業が一体となって長寿社会のしくみづくりを急ぐ必要があります。

情報消費環境の整備が進む時代へ

情報化の進展

情報化が急速に進展し、地域から世界までのさまざまなネットワークが形成され、ますます情報の資源としての価値が高まり、産業や県民生活に大きな影響を与えることが予想されます。地域の円滑な情報化の推進と、情報の適正管理を図る必要があります。

高いポテンシャル

発展性の高い地理的条件、豊富な自然

- 日本海側の中央に位置し、三大都市圏から等距離の発展性の高い地理的条件にあります。
- まとまりの良い県土と、変化に富んだ地勢は、美しく豊かな自然景観を形成しています。
- 雪日数は多いが、四季の移り変わりは鮮やかで、地震や台風の少ない住みやすい県土です。

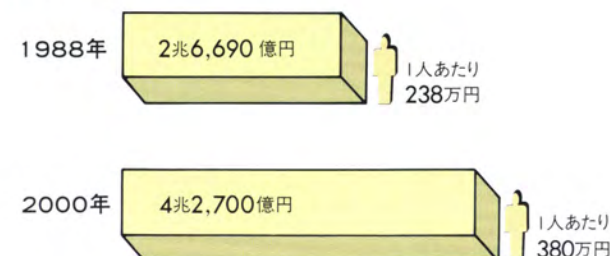
強い家族・地域の絆、高い教育水準、勤勉な県民性

- 全県が一つの生活文化圏としてまとまっており、県民は家族や地域とのつながりを大切にしています。
- 貯蓄率が高いなど県民の暮らしぶりは堅実。また、全国一の住宅水準、高い教育水準にあります。
- 文化、スポーツなどの活動や、新しい祭やイベントなど、多彩な生活文化が根づいています。

暮らしの見通し

- 労働時間や家事時間の短縮、寿命の伸長により、県民の生涯自由時間は着実に増加。
- 2000年の1人当たりの県民所得は、1988年のおよそ1.6倍(実質ベース)。

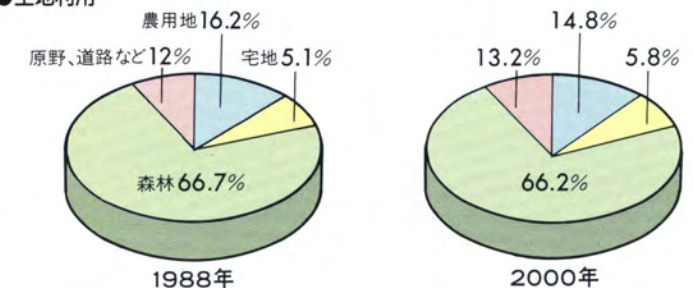
● 県民所得



県土利用の見通し

- 住宅地、工業用地、事務所、店舗などの宅地が増加。農用地は宅地への転用などにより減少。
- 道路網の整備が進み、県内30分交通圏はさらに充実。

● 土地利用



人・環境・技術の調整が進む時代へ

技術革新の進展

新たな可能性を秘めた新技術分野の開発・利用が一層進むでしょう。それとともに技術革新の成果を地域に定着させていくことが重要な課題になるでしょう。また、急激な技術革新で問題が生じないよう、技術の進歩と人間らしい幸せな生活の調和を図る必要があります。

“世界”が“隣町”である時代へ

国際化の進展

国際社会の動向が地域にますます影響を与えるでしょう。本県独自の国際化への道を探っていく必要があるでしょう。帰国子女の教育や、国際経済秩序維持のための対応などさまざまな問題が生じる一方、住民が主役となる国際交流が広がるでしょう。

ネットワークを創造し、文化の接触・融合を生み出す時代へ

ネットワーク新時代

地域を越えた多重な人と人とのネットワークの輪が広がるでしょう。核家族化や女性の社会進出が進むなかで、家庭と地域との温かいつながりで暮らしを支えていくことが求められるでしょう。また、地域間競争と交流によって、地域が相互に触発され刺激を受けながら、発展していくことが期待されます。

新たな構造調整の時代へ

進む経済のソフト化

経済のソフト化が加速度的に進展し、産業構造の大きな変化が予測されます。厳しい環境におかれる産業分野も生じるでしょう。また、就業形態の多様化、人材の流動化などが進み、就業環境の変化が予想されます。このような流れを的確に把握し、産業全体の活性化と総合的な雇用対策を推進する必要があります。

高度な産業集積

- 豊かな電力を利用して工業の立地が進み、日本海側屈指の工業集積県を形成しています。
- 基礎素材型部門の高度化、加工型へのシフトが着実に進んでいます。
- 情報関連産業など新しいサービス産業が成長してきています。

みんなの心と力をひとつに、基本目標の実現を。

日本一の健康・スポーツ県

日本一の花と緑の県

日本一の科学・文化県

政策の柱
明日を拓く人づくり
魅力ある郷土づくり
活力ある産業づくり

三つの日本一への挑戦

施策展開の重要視点

生活立県

国際立県

人材立県

県づくりの基本目標

しあわせに生きる 富山の創造

活力にあふれ発展する富山、
温かい心に満ちた美しいふるさと、
——ともに生きること誇りと喜びを感じる富山

豊かな自然環境
高度な産業

●富山は日本の縮図
●日本有数の豊かさの蓄積

高い教育水準
勤勉な県民性

優れた生活環境
豊かな暮らし

伝統が「今日」を創り「明日」が今日を新しくする

先人の英知と努力の結晶である富山の伝統と所産をさらに発展させ、美しく住み良い県を創造し、次代に引き継いでいくことは、今日に生きる私たちの責務です。

21世紀のとびらを開く地域づくりのシナリオ

この計画を21世紀のとびらを開く地域づくりのシナリオとして、日本の縮図とも言うべきこの富山を舞台に、「日本のパイオニア県」を合言葉に、「しあわせに生きる 富山の創造」をめざしましょう。

今「何ができるか」を考え、積極的に行動を

新しい県づくりの主役は、県民のみなさんです。ふるさと富山に誇りと自信をもち、未来を拓く意欲をもって、県づくりに参加しましょう。

県土は、県民の共同作品です。県民みんなで力をあわせ、日本海側縦断の国土軸の中核拠点として無限の可能性を有するこの県土を、理想の舞台に高めましょう。

三つの視点を重視し、人と郷土と産業の未来を拓いていきます。

健康で生きがいのある生活の確保

創造性に富み、心豊かな人の育成

明日を拓く人づくり

人づくりは、明日の新しいふるさとづくり。

富山県の明日を支える、心もからだも健康で、創造力に満ち
思いやりのある人を育てます。

すべての県民が安心して生き生きと暮らしていけるよう、
人間連帯を基本とした新しい社会づくりを進めます。

快適な暮らし、美しい郷土の建設

魅力ある郷土づくり

郷土は、県民一人ひとりの人生のステージ。

ゆとりある生活を実現するため、また、ふるさと発展の基礎を
築くため、きめ細かな角度から、そしてグローバルな視点から
郷土の明日を見つめ、心ふれあう地域社会、
快適で美しい郷土を建設します。

新しい時代をリードする

力強い産業の形成

活力ある産業づくり

毎日の暮らしを支える、力強い産業活動。

これまで培われた産業の蓄積を生かしながら

時代の変化に対応できる、新しい産業や技術を拓き

地域にしっかりと定着させ、自分の力を存分に生かせる

柔軟で活力のある産業を育成します。

新しい豊かさ時代の先導“心豊かな幸福社会富山”の実現 **生活立県**

- 心の豊かさが重視される、新しい豊かさの時代が始まっています。
富山県で暮らす人、訪れる人すべてが、あらゆる面で
豊かさを実感できる地域社会の創造が県づくりの理想です。
- 豊かな自然、質の高い生活環境などの優れた条件を生かし、
社会システムを人間中心の視点から組み立て
県民が真の豊かさを実感し、幸せな日々を過ごせる
「心豊かな幸福社会富山」の実現をめざします。

開放の時代の先導“世界に開かれ貢献する富山”の実現 **国際立県**

- 国際間、地域間の交流と競争の時代を迎えています。
国内外との交流を深め、世界における富山県の責任と役割を
果たしながら、新たな繁栄を創出していかなばなりません。
- 環日本海地域における日本のほぼ中央である
優れた地理的条件などを生かし、世界に誇れる魅力づくりを進め
世界・全国の人が交流し、情報を発信する
「世界に開かれ貢献する富山」の実現をめざします。

知的資本の時代の先導“創造性あふれる富山”の実現 **人材立県**

- これからはソフトの部分が重視される知的資本の時代です。
創造性に富み、思いやりのある豊かな心をもった人こそ
地域の財産であり、明日の富山をひらく鍵です。
- 世界で活躍できる人材を育てるとともに、多様な分野の
優れた人びとが世界から富山に集い、文化的・知的な刺激が
感性をゆさぶり、交流や情報交換が活発に行われる
「創造性あふれる富山」の実現をめざします。

人は活力とぬくもりの源です。 新しいふるさとづくりは、人づくりから。

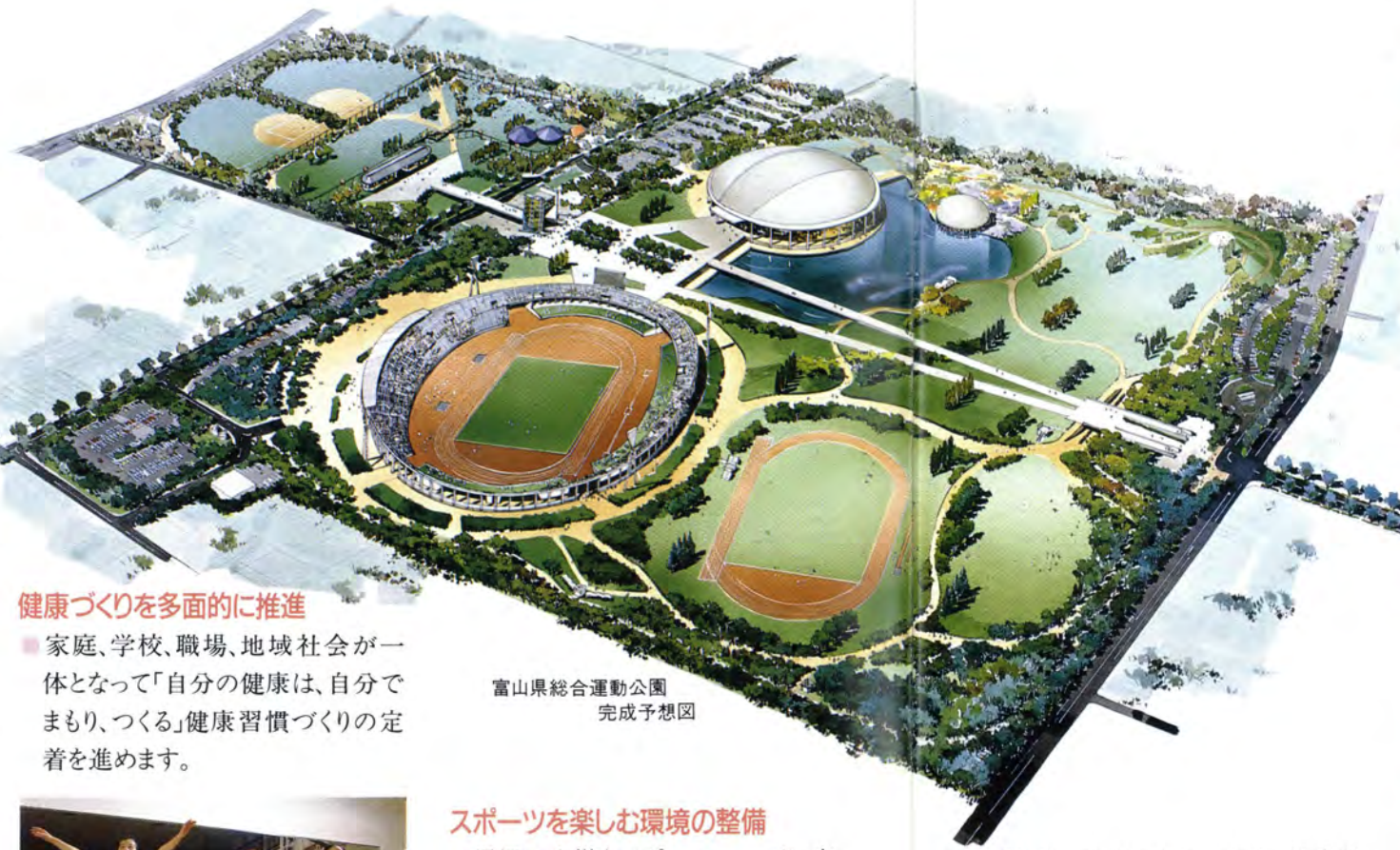
からだも心も、すこやかに

健康・福祉の増進

子どもたちも、お年寄りも、体の不自由な人も、みんなが健康で安心して暮らせることが人づくりの基本的な条件です。この人づくりの基礎を整えるため、健康・福祉社会の確立に総合的に取り組みます。

みんなでつくる、総合健康・福祉社会

- 家庭・地域社会・公的部門の三者が一体となって、地域において健康、福祉、生きがい等のサービスが受けられる健康・福祉コミュニティを整備します。
- 福祉の心を育てるとともに、ボランティアセンターの機能強化や交流の場の整備を図り、ボランティア活動を支援します。
- 健康・福祉社会の担い手となる専門職の養成確保を図ります。



富山県総合運動公園
完成予想図

健康づくりを多面的に推進

- 家庭、学校、職場、地域社会が一体となって「自分の健康は、自分でまもり、つくる」健康習慣づくりの定着を進めます。



- 楽しみながら、健康と運動について学べる「とやま健康村」を整備します。
- がん攻略県民プランを推進し、がんの克服を図ります。
- 県立中央病院等の公的医療機関の整備充実を進めるとともに、救急医療体制の充実強化を図ります。

スポーツを楽しむ環境の整備

- 県民の多様なスポーツニーズに対応するため、施設の整備や情報の提供、参加機会の拡大を図ります。
- 競技スポーツ水準の向上を図るため、指導者の養成や優秀選手の育成に努めます。
- 2000年国体や全国高校総体の開催に向けて、総合運動公園や県営プールなどを整備します。

福祉サービスをいっそう充実

- お年寄りが安心して暮らせるよう、ホームヘルパーの大幅な増員や、老人デイサービスセンターを増やすなど、在宅福祉の充実を図ります。
- 特別養護老人ホームや老人保健施設などの整備を積極的に進め、施設福祉を充実します。



広い視野と豊かな人間性を育む

生涯学習の推進

富山県の明日を担うのは、広い視野と豊かな人間性をもって、自ら考え、行動する県民一人ひとりです。21世紀を支える子どもたちが、未来を切り開く創造力と、たくましい実践力を身につけることのできる教育を進めるとともに、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができる生涯学習社会づくりを進めます。

すべての県民に学ぶ喜びを

- 生活条件、年齢、経験などに応じて、自主的に学ぶことができるよう、学習の場の確保や学習機会の拡大を図ります。
- 1公民館1指導員体制を推進するなど、社会教育への支援を強化します。
- いつでも学習情報が得られるよう、情報ネットワークシステムの整備を図ります。



可能性を伸ばす多様な教育

- 子どもたち一人ひとりの個性や能力を伸ばすことや、望ましい社会的態度を身につける教育を進めます。
- 学級定員の改善を進め、多様な教育方法に対応できる学習環境を整えます。
- 県立大学の大学院修士・博士課程の開設など、高等教育機関の整備を図るとともに、私立大学の誘致を促進します。
- 地域の生涯学習の場として学校開放を促進するとともに、県民や地域産業の期待に応える開かれた高等教育機関づくりを進めます。



ふるさとを科学と文化のリーダーに

科学・文化の振興

科学は、私たちの生活を便利で豊かにしてくれるものです。

文化は、私たちの心にうるおいや感動をもたらしてくれるものです。幼いころから科学・文化の心が生まれ、県民が日常的に科学・文化に親しむとともに、新しい文化や、科学技術が富山から生まれるような、科学・文化県づくりを進めます。

世界の「知性」・「感性」との交流

- 全国・世界で活躍している科学者や芸術家を富山県に招き、県内の人材育成を図ります。
- 子どもたちの科学・文化への関心を高め、創造性や可能性を伸ばす教育を進めます。

新時代をリードする科学県

- 科学技術プランに基づき、科学技術施策を総合的に推進します。
- 社会科学から自然科学まで、幅広い分野の研究機関を整備充実します。
- 科学に関する全国的・国際的会議を誘致するなど、研究交流の拡大を図ります。



個性的な芸術が生まれる文化県

- 県民一人ひとりが多彩な文化活動に参加し、創造の喜びを感じられる環境をつくります。
- 国際芸術文化村構想の推進など、芸術文化の香りの高い文化ゾーンの整備を進めます。
- 富山の風土が育んだ独自の伝統文化の保存・継承を図ります。
- 県立総合博物館、デザイン美術館など、芸術文化施設を整備します。
- 国民文化祭の誘致や世界吹奏楽フェスティバルの開催など、芸術文化交流の推進を図ります。



若者と女性のパワーを生かす

若者と女性の力を社会に

ふるさとの明日を支える活力源として、なくてはならない若者と女性の力。若者の定着と流入、女性が働きやすい環境づくりは、県づくりの課題であり、人口問題解決のポイントでもあります。若者が生き生きと活動し、女性が十分に力を発揮できる条件の整備を進めます。

若いハートをつかみエネルギーをひきだす

- 若い心をとらえ、若者にとって魅力のある職場、学ぶ場の確保や、楽しめる環境づくりを進めます。
- 幼いころから、郷土に対して誇りがもてる教育を推進します。
- 県外の若者に対して、多彩で強力な富山のイメージアップ戦略を展開します。



- 若者が地域の第一線に立ち、地域の担い手として活躍できるよう若者の意見を反映させる機会を増やします。
- 夜遅くまで自由に語りあえる若者サロンなどを設置し、若者の交流を進めます。
- 家庭・地域社会・学校が一体となって、青少年の健全な成長のための環境づくりを推進します。

女性のやる気をバックアップ

- 女性がもてる力を十分に発揮できるよう、男女平等教育などの意識啓発を進めます。
- 職場での男女平等の確保や、家庭での女性の負担軽減など、女性が多様な生き方を選択できるような環境づくりを進めます。
- 保育対策の充実や育児休業制度の普及など、子供を生み育てやすい環境づくりを進めます。
- 女性の活動の拠点として、とやま女性総合センターを整備します。



人びとが憩い、集い、交流する郷土は、県民ひとりひとりの人生のステージ。

長い人生を楽しみ充実して生きる

長寿・余暇社会への対応

長寿・余暇社会とは、生まれてから老いるまでの長い人生を、ゆとりをもって楽しむことのできる社会のことです。趣味、学習、スポーツを通じて、また仕事や奉仕活動を通じて自分を磨き、心身ともに健康を保ちながら、いつまでも生き生きと暮らせる豊かな社会づくりを進めます。

豊かな長寿社会のためのしくみづくり

- 健康づくり、生涯学習、雇用など、人生80年型の社会システムの再構築を進めます。
- お年寄りが社会の構成員として、安全で快適に暮らせる体制をつくります。
- 高齢者の就業機会の拡大や生きがい対策の推進を図ります。
- 各種イベントの開催や、とやま長寿センターの整備などにより、世代を超えた交流を図ります。

心の豊かさを実感できる余暇社会

- 充実した余暇生活実現のため、余暇ニーズの多様化・高度化に応える総合的な余暇対策を進めます。
- 気軽に楽しみ、学べる機会を増やすとともに、余暇情報センターを開設し、余暇に関する情報の提供、相談を行います。
- 山や海など、豊かな自然を活用したスポーツ・レクリエーション施設やリゾート地などを整備します。

うるおいと温もりのある明日をめざして

快適な暮らしの実現

温かい家庭、ふれあい豊かな地域社会、安全で安心して暮らせる社会、快適で公害のない恵み豊かな環境、ゆとりある住まい、これらがすべて整ってこそ、本当に快適に暮らせます。あらゆる角度から着実に快適な暮らしの実現をめざします。

ふれあい豊かな家庭とまち

- 温かい家庭づくりを進め、多世代が調和して暮らす富山県の伝統を大切に、さらに発展させます。
- 婦人会、青年団などの活動を強化するとともに、趣味やボランティアなどのグループを育成・支援します。
- 公民館、コミュニティセンターなど身近な生活環境施設の整備と活用を進めます。



安全で安心して暮らせる社会づくり

- 生活科学文化センターを開設するなど、消費者保護対策の拡充や物価の安定を図ります。
- 省エネルギー、資源の再利用を進めるとともに、医薬品・食品の安全性の確保を図ります。
- 通信衛星を利用した防災行政無線網の整備など防災体制を整えるとともに、防犯対策を充実します。
- 子供からお年寄りまで交通事故のない安全な生活が送れるよう、県民総ぐるみでの交通安全運動を進めるとともに、交通安全施設を整備します。



恵み豊かな環境を守り育てる

- 環境汚染の未然防止と快適な環境の維持に努めます。
- とやま環境保全財団を中心に、県民総ぐるみによる県土の環境保全を進めます。
- 地球規模の環境保全への対応を進めるとともに、廃棄物の減量化と適正な処理を推進します。
- 風土になじみ、良質でゆとりある住宅と住環境の整備を促進します。



ゆとりと機能が調和した いどり豊かな県土

魅力ある地域づくり

まとまりのよい県土は県民の誇りであり、貴重な財産です。花と緑に包まれた美しい環境を守り育てながら、都市や農村、山村のそれぞれの機能を生かした、調和といどりのある県土づくりを進めます。

「全県一都市社会」の実現

- 県内どこに住んでも、快適で便利な生活が営める「全県一都市社会」の実現と、均衡のとれた県土の発展を図ります。
- 特色ある地域づくりやイベントの開催を支援し、個性豊かな地域づくりを進めます。
- 計画的な土地利用を進めるとともに地価高騰の防止に努めます。



うるおい、いどりのある 景観づくり

- 全県域公園化構想を推進し、うるおいのある地域づくりを行います。
- 各種公園の体系的な整備を推進するとともに、沿道、水辺、街並みなどの良好な景観づくりを進めます。

花と緑に包まれた県土

- 県民総ぐるみでの花と緑の県づくりを推進します。
- 子供たちが花や緑に親しめる機会を増やします。
- 住民の参加による地域緑化を推進するとともに、全国都市緑化フェアを誘致します。
- 市街地の緑化を積極的に進めるとともに、花と緑の県のシンボルとなる中央植物園や、専門植物園の体系的な整備を推進します。



とやま都市MIRAI計画イメージ図

魅力あるまちづくり・むらづくり

- とやま都市MIRAI計画など快適で機能的な都市拠点づくりを進めます。
- 都市公園の体系的な整備を推進するとともに、ライトアップなど都市公園の魅力の向上に努めます。
- 農村・山村の下水道、道路、農村公園など、生活環境施設の整備を進めるとともに、多様な就労機会の確保に努めます。



自然に親しみ、 自然の可能性を拓く

県土の保全と活用

県民の心を鍛え、底知れないパワーを育ててくれたのは、厳しい自然環境でした。いつも県民の心を洗ってくれたのは、雄大な立山連峰や美しい日本海でした。優れた自然に包まれた私たちの県土は、豊かな人間性と文化を育む揺りかご。自然と闘った時代を越え、自然を活用し、ともに生きる時代をめざします。

恵まれた「水」と「雪」の活用

- 雪に強いまちづくりを進めるとともに、雪に親しむ機会を拡充するなど雪対策を総合的に推進します。
- 水資源の確保・かん養を図るとともに、水の多面的な活用や地下水の適正利用を進めます。
- カナルパークや水環境の学習施設など、水に親しむ場を整備します。



日本海ミュージアム構想イメージ図

富山湾と沿岸地域の多面的な利用

- 無限の可能性をもつ富山湾の総合的な開発利用を推進します。
- 深層水を活用した漁業資源の増・養殖技術の研究に取り組みます。
- 公共マリーナや海浜公園など海洋レクリエーション施設を整備します。
- 帆船海王丸を核とした日本海ミュージアム構想を推進します。



安全で快適な県土の形成

- 山地、河川、海岸の保全を推進し、災害のない安全な県土を築きます。
- 全県域下水道化を推進し、普及率を約70パーセントに高めます。
- 優れた自然を保護するとともに、自然公園など自然に親しめる場の整備を図ります。

時代の動きに応える 交通・情報通信ネットワーク

交通・情報通信体系の整備

三大都市圏からほぼ同じ距離にあり、まとまりのよい富山県。この地理的条件を生かし、生活領域をさらに広げるため、高速交通網や地域交通網の整備に取り組みます。また、知りたい情報がいつでも、どこでも手軽に手に入る情報通信ネットワークの整備を進め、暮らしや産業の可能性のさらなる拡大を図ります。

安全・迅速・便利な交通体系の整備

- 北陸新幹線の建設を促進し、駅周辺の整備を進めます。
- 東海北陸自動車道や能越自動車道の全線開通をめざして整備を進めます。

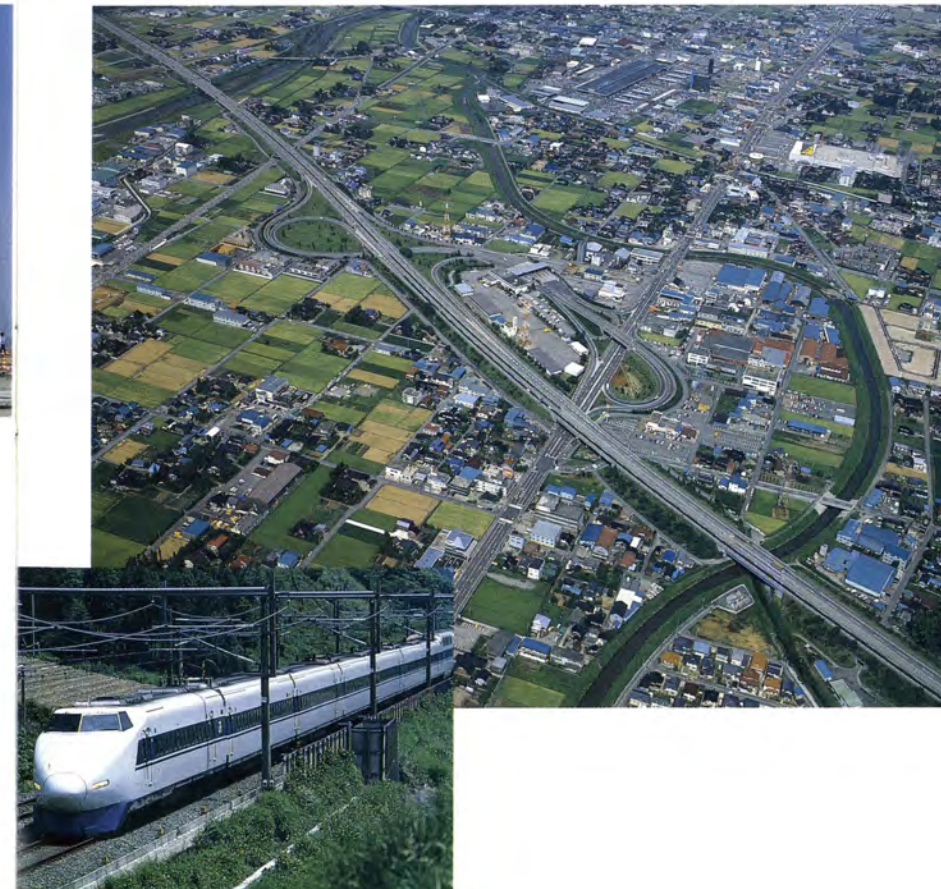


多目的タワーイメージ図

- 県民の日常生活を支える道路網を整備し、安全・円滑な「30分交通圏」の充実を図ります。
- 大阪などへの新たな国内線ルートの開設や、コミュータ航空の拡充を促進します。
- 伏木外港、富山外港等の港湾の整備を推進します。

情報化社会をリードする基盤づくり

- CATV(有線テレビ)の開局を支援するとともに、テレビ放送の多チャンネル化を進めます。
- 県内の情報通信網を整備するとともに、展望台を備えた多目的タワーや情報工房など、情報通信拠点の整備を進めます。
- 県民生活を支え、便利にする多様な情報システムの整備を進めます。
- 技術や経営、市場情報等を提供する各種産業情報システムの整備を推進します。



富山県人として、 地球人として生きる

国際化時代への対応

さまざまな目的で、海外へ出かける人、海外から訪れる人が増え、世界をステージに活躍する人も少なくありません。世界の情報が空間と時間を超えて駆けめぐる今、「世界の富山」という視点を大切に、国際化時代に対応できる人づくり・まちづくりと、さまざまな交流の拡大に取り組みます。



国際的な視野を育む

- 外国人英語教員の増員など、国際的に広い視野をもった人材の育成を図ります。
- 経済、文化等、さまざまな分野の国際交流活動を促進し、県民が外国人とふれあう機会の拡大を図ります。

国際化に対応したまちづくり

- とやま国際センターの機能を強化し、国際情報の収集・分析・提供機能を充実します。
- 外国語による相談窓口を拡充し、外国人にもやさしいまちづくりを進めます。



もっと、地域と地域、人と人の交流を

- 中国・遼寧省、ブラジル・サンパウロ州のほか、アメリカ、ソ連など世界各国との友好交流を推進します。
- 対岸諸国をはじめとする近隣の各国との交流を進め、環日本海交流の拠点づくりをめざします。
- 国際的な会議、学会、スポーツ大会、演劇祭などの開催を推進します。

新しい時代の動きをリードする 先端的な産業が 鼓動し始めています。

英知を集め、 産業の結びつきを強める

新世紀への産業展開

21世紀に向けて地域経済を活性化していくためには「産業の頭脳部分」にあたる技術開発力、情報力、デザイン開発力等のソフト基盤の強化がポイントです。また、産業間の連携や、国際的な産業活動の拡大を図ることが重要です。産業の知識集約化を進め、頭脳集積型の産業構造の実現を図ります。

頭脳集積とやまの確立

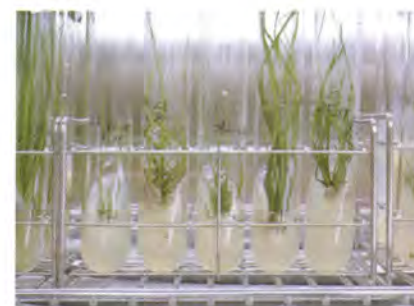
- テクノポリスの建設、頭脳立地計画を推進するとともに、サイエンスパーク構想など英知を集める産業基盤づくりを進めます。

- 人材確保対策本部を中心に内外から広く有能な人材の招致や、若者の受入れを促進します。

- 農業バイオ研究施設、素材科学研究所など、公的な試験研究機関の整備充実と、民間研究所の立地を進めます。



多様な境界を越え、 産業のネットワークを



- 高度情報通信基盤の整備を促進するとともに、県総合情報センターや各種産業データベースの整備充実など情報環境の整備を図ります。

- さまざまな産業の複合連携により、健康・医療・スポーツ産業群など新たな文化・産業ネットワークの形成を進めます。
- 国際伝統医学センターの整備など、くすりの富山の特性を生かし、国際伝統医薬の基地づくりを進めます。
- 他県との間で、観光、技術開発等の共同プロジェクトを推進するなど、広域的な経済交流を進めます。
- ソ連、中国など対岸諸国をはじめ、世界各国との経済交流を推進します。
- 空港・港湾の機能を充実するとともに、海外駐在員の設置など、国際経済交流のための基盤を整備します。



緑に包まれた研究団地完成予想図

力強く産地間競争に打ち勝つ

農林水産業の振興

新鮮でおいしい海の幸、野山の幸が
いっぱい富山県。しかしながら、農
林水産業は、国内外の産地間競争の
激化など、厳しい環境の中にありま
す。このため、知識・情報・技術を駆使
して力強く生き抜き、付加価値の高い
農林水産業の振興を図ります。

新しい可能性へ果敢にチャレンジ

- バイオテクノロジーなどの先端技術
の開発利用や、加工・流通機能の
高度化を図り、全国に誇れる県産
品ブランドをつくりあげます。
- 農村、森林、海を生産の場としてだ
けではなく、いこいの場として活用
し、地域の活性化を図ります。

たくましく魅力ある農業の確立

- 中核農家の育成や、地域ぐるみの
営農体制づくりを進め、効率的な生
産システムを確立します。
- 農地、農道などの生産基盤の整備
や、農地利用の高度化を進めます。
- 米の食味向上対策や独自の新品
種の育成に努め、うまい富山米の
ブランドを確立します。

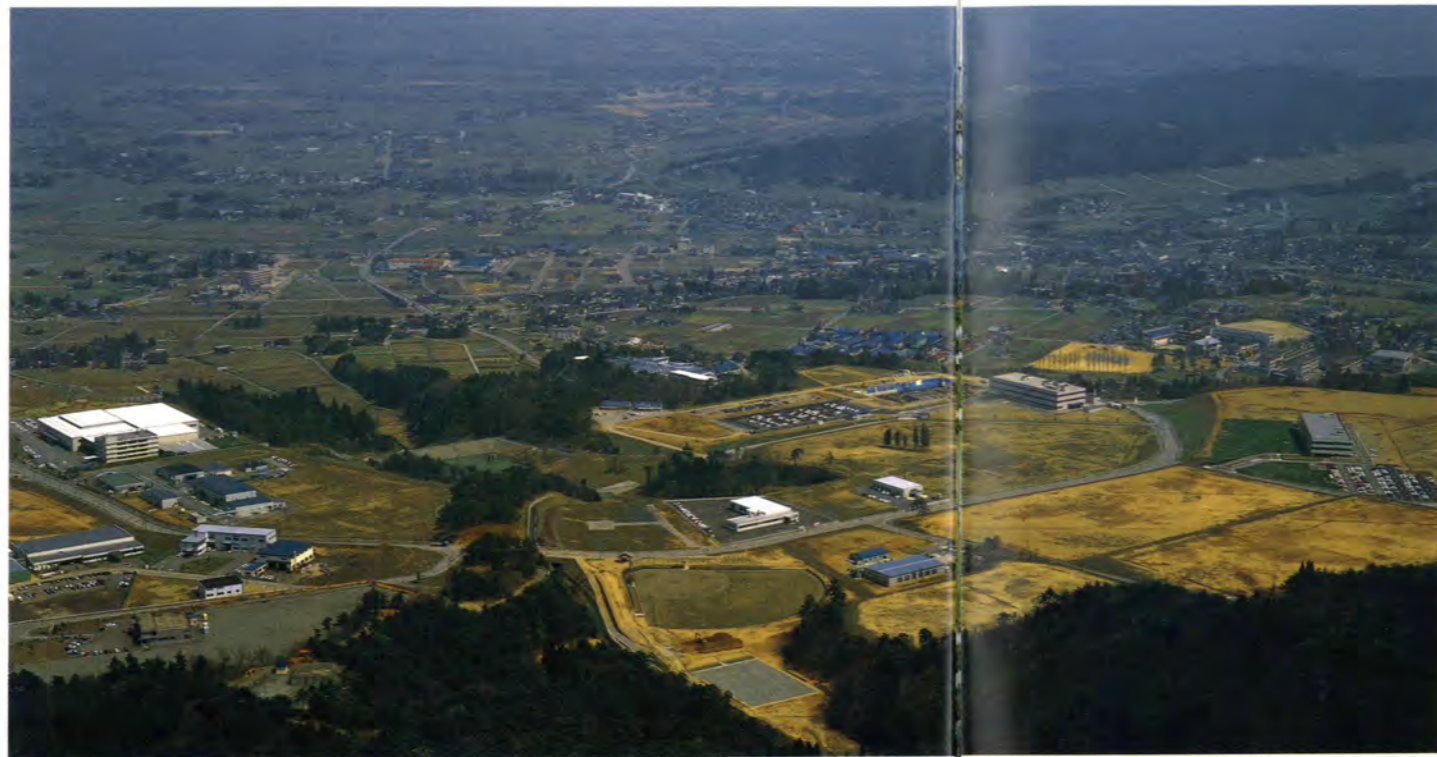


- チューリップ、梨、野菜などの園芸
特産品の産地化を進めます。
- 良質な飼料の自給体制の整備な
どにより、畜産のコスト低減と高品質
生産を図ります。
- 農業経営規模の拡大や、新規就
農希望者の参入を図るシステムの
整備など、意欲ある担い手を育成し
ます。



活力ある林業の展開

- 国産材時代に向けて、林業生産基
盤の整備や、林業機械の導入など、
生産性の高い林業を振興します。
- 生産から流通・加工にいたる県産材
供給体制の整備や、付加価値の高
い製品開発などにより、木材産業の
振興と木材需要の拡大を図ります。



富山八尾中核工業団地

資源をはぐむ水産業の育成

- 健全な稚魚の放流、漁場の開発、
適正な資源管理など、つくり、育て、
管理する漁業を進めます。
- 多様な機能を発揮する漁港などの
生産基盤の整備を進めます。



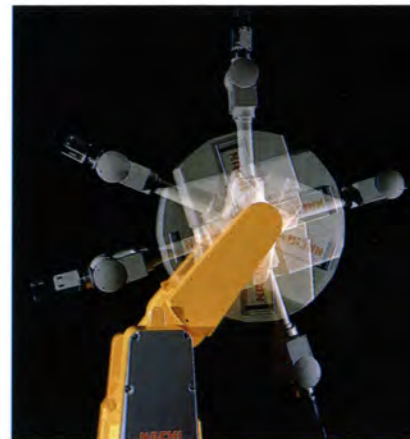
ハイテクとハイタッチの調和

工業の振興

豊かな水と安い電力、そして進取の気
風に富む県民の力が一体となって、
日本海側有数の工業集積県となった
富山県。この特性を生かし、さらに工
業の高度化、先端化をめざします。特
に、技術開発力とデザイン力の強化を
図り、ハイテク(高度技術)とハイタッ
チ(人間の感性)の調和のとれた工
業の振興を図ります。

創造的な技術力を高める

- 地域企業が独自の技術開発に取
り組めるよう、技術開発支援体制の
強化を図ります。
- デザイン振興の拠点となる総合デ
ザインセンターを整備します。
- 新企業用地の開発や、高速交通
網、物流拠点などの企業立地環境
の整備を図ります。
- 内発型企業を積極的に育成すると
ともに、技術先端型企業などの優良
企業の導入を図ります。



個性豊かな中小企業をサポート

- 中小企業の経営の近代化や、技術
・情報力の強化を進め、経営基盤
の充実を図ります。
- 異業種交流・融合化による新技術・
新製品開発の推進や、独立起業家
の立ち上りを支援します。
- 地場産業の新たな展開を図るた
め、新製品の開発、販路の拡大、後
継者の育成・確保を支援します。



富山県産業創造センター

新しい魅力を売る

商業・サービス産業の振興

家族と、恋人と、散歩しながらショッピングを楽しめる通りが増えてきましたが、もっと新しい生活文化を提案する街をつくっていきます。また、街を含め、地域の魅力がふくらめば、県外から富山を訪れる人も、もっと増えるでしょう。地域の魅力を高め、人が集い、交流する、開かれた富山をつくります。



第1回ジャパンエキスポ富山'92

楽しみと憩いの、魅力ある商店街

- ショッピングを楽しみ、憩うことができる暮らしの広場としての魅力ある商店街づくりを進めます。
- 商店街再開発に併せて、駐車場、道路、公園の整備を進めるなど、中小小売店と大規模店が共存共栄できる商業集積の形成を図ります。
- 若手後継者塾の開設や先進企業への研修派遣など、地域商業の発展を担う人材の育成を進めます。

多様なニーズに応えるサービス業の育成

- 多様なサービスニーズに応える情報サービス業や福祉サービス業が育つよう、起業化への支援や情報収集・提供機能を整備します。
- 情報、文化などの都市機能や交通体系を整備するなど、サービス業発展のための環境づくりを進めます。

人が集い、交流する、情報発信県

- 通年型・滞在型の大型観光地やリゾート地づくりに取り組みます。
- 県内の観光地間や近隣県の観光地を結ぶ新しい観光ルートの設定と、都市観光を推進します。
- 県民一人ひとりが観光客を温かく迎える、もてなし環境づくりを進めます。



- 「第1回ジャパンエキスポ富山'92」を開催するなど、話題性のあるイベントを開催します。
- 富山情報館の設置や特色ある交流拠点づくりを進めるとともに、イメージアップ戦略を積極的に展開し、富山の魅力を全国にアピールします。



働く意欲が生まれ、ゆとりが広がる

雇用と勤労者福祉

勤勉といわれる富山県民。若者も、女性も、お年寄りも、みんな働く意欲に満ちています。そんなヤル気と力を生かせるよう、魅力的な職場や働きやすい環境づくりを進めます。また、労働時間の短縮を推進するとともに、勤労者福祉の充実を図ります。

働くみんなの意欲を応援

- 産業構造の転換や就業スタイルの多様化に対応した総合的な雇用対策を進めます。
- 若者の県内定着と流入を図るため、新規卒卒者、Uターン希望者に職業情報の提供や職業相談を積極的に進めます。
- 育児休業制度の普及やパート労働等の雇用管理の適正化など、女性の働きやすい環境づくりを進めます。



- 高年齢者の就業機会の拡大や障害のある人たちの雇用の促進を図ります。

生涯にわたる職業能力開発体制の確立

- 若年期から高年齢期まで、多様な職業能力開発サービスを提供できるしくみをつくります。
- 企業内教育訓練や自己啓発を促進するとともに、公共の職業能力開発体制を整備します。

ゆとりある勤労者生活の実現

- 週休2日制、連続休暇の普及や労働時間短縮のキャンペーンを展開し、年間総労働時間1800時間をめざします。
- 勤労者福祉施設の整備や、働く人の余暇活動の促進に努め、ゆとりある勤労者生活をバックアップします。

豊かな個性をネットワーク、地域の調和ある発展を図ります。

地域別の発展方向

優れた県土の特性を生かす

地域整備の基本認識

コンパクトで分散型の県土の特性を生かし、高いサービスが受けられる条件づくりと、県全域の均衡ある発展を図ります。

全県一都市社会の実現を

地域整備の展開方向

県内どこに住んでいても、県民だれもが便利な生活が営める、いわゆる「全県一都市社会」の実現をめざします。

第一の鍵は、各市町村の自立的な発展

- 各市町村の自立的な発展に努め、生活基盤の充実や快適な環境の形成など、定住条件の整備を促進します。
- 地域資源の活用や地域の創意工夫により、個性豊かな地域づくりを進めます。

第二の鍵は、ネットワーク型県土の構築

- 市町村を越える広域的な生活圏の形成、地域間の均衡のとれた公共サービス施設の配置、県内30分交通圏の充実などを進めます。
- 富山・高岡両都市を中心に、中心都市圏の形成をめざします。
- 基幹的な交通網を軸として、地域性を生かしながら特色ある機能の集積を図ります。

高岡地区

活力ある産業と風格ある文化が共存する産業文化都市圏

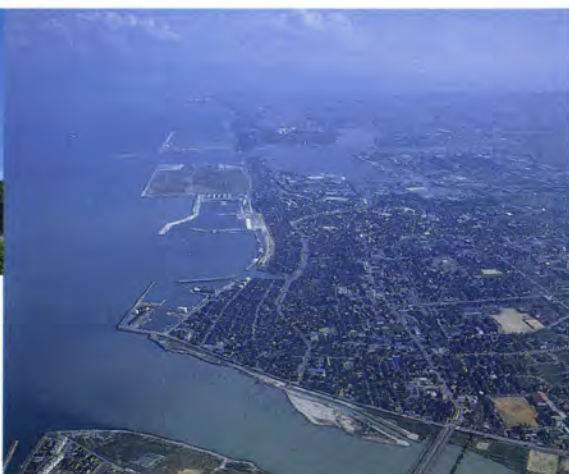
- 都市機能の高度化と先端技術産業の育成導入や地場産業の高付加価値化を進め、技術・産業集積地域の形成を図る。
- 高速自動車道の建設とインターチェンジ周辺の開発整備を進め、広域的な交通・物流拠点形成を図る。
- 歴史的風土・文化や優れた海岸線を生かした魅力ある観光ルートの形成と、海洋性レクリエーション基地の形成を促進する。



射水地区

職・住の均衡のとれた自立性のある生活都市圏

- 道路、下水道、公園など生活基盤の整備充実を図り、利便性の高い生活環境の形成を図る。
- 県立大学を中心に、学術・研究機能を集積し、民間研究所等の誘致を進め、本県の頭脳拠点の形成を図る。
- 対岸諸国等との交流機能の集積を図るとともに、丘陵部においてレクリエーションゾーンの形成を図る。



富山地区

北陸の核となる中核都市圏

- 業務機能をはじめ国際交流、情報など、高次都市機能の集積や、地域交通網の整備を進め、都市機能の波及効果による周辺市町村の活性化を図る。
- 芸術文化環境や良好な生活環境の整備を進め、県の玄関口にふさわしい魅力ある文化都市の形成を図る。
- 豊かな自然と都市への近接性を生かし、頭脳産業や先端技術産業が集積する地域の形成を図る。



新川地区

自然と語り歴史を育む生活文化圏

- 交通網の強化や特色ある国際交流機能の集積により、交流の増大を図る。
- 地場産業の振興、先端技術産業の育成等により、農工の調和ある発展と地域の活性化を図る。
- 海や山岳の希少な自然、歴史的な文化遺産を生かし、集客力のある新たな観光資源の開発と魅力ある観光ルートの形成を図る。



砺波地区

みどりと歴史・文化の回廊が集まる田園工業都市圏

- 東海北陸自動車道を機軸とした地域交通網の整備を積極的に推進し、名古屋圏に開かれた圏域とする。
- 高付加価値農業の振興と工業の高度化により、農業と工業が共存する田園的工業地域の形成を図る。
- 固有の歴史・文化を将来にわたって保存、継承するとともに、自然環境を生かしたレクリエーション機能の充実を図り、個性ある観光地域の形成を図る。



県民すべてが手を結び合い、三つの日本一の実現に挑戦。

日本一の健康・スポーツ県

健康への高い関心を生かす

富山県は、健康診断の受診率は全国トップレベルにあるなど、健康に関して高い関心が寄せられています。また、青少年の体位は全国上位の水準にあり、県民の健康度は高いといえます。このような優れた実績を基礎として、全県民による健康づくりを積極的に進め「日本一の健康県」をめざしましょう。

2000年国体を飛躍の契機に

スポーツにおいても、2000年国体が飛躍の契機となるよう、施設の整備や指導者の育成を総合的に進め、スポーツ人口の増加や競技水準の向上を通じて「日本一のスポーツ県」をめざしましょう。



日本一の科学・文化県

文化活動の輪を広げる

富山県では、県民の生活に根ざした特色のある伝統的な文化が受け継がれ、新しい芸術文化活動も盛んです。県民の文化活動への参加の増大や、芸術活動の水準の向上を通じて「日本一の文化県」をめざしましょう。



日本一の花と緑の県

美しいふるさとづくりを進める

美しい自然と、全国屈指の植生自然度を誇る富山県は、災害が少なく住宅事情もよいなど、最も住みやすい県の一つです。この恵まれた条件の上に、さらに県民総ぐるみで生活環境の緑化と美しいふるさとづくりを進め、うるおいに満ちた「日本一の花と緑の県」をめざしましょう。



科学に親しみ、創造性を伸ばす

積極進取の気風を持ち、教育水準も高い富山県民は、科学技術に対する関心も高く、優れた技術力をもつ企業も少なくありません。このような環境を生かし、県民が科学技術に親しみ、創造性を発揮して、新しい経済社会をリードする「日本一の科学県」をめざしましょう。



花と緑の生産基地づくり

富山県といえばチューリップ。全国有数のチューリップ球根の生産実績の上に、全国に花と緑を届ける日本一の球根の生産基地づくりを進めましょう。

新たな飛躍を
めざす長期構想

2000年を越えて、長期的な視点から15のテーマに取り組みます。

世界の伝統医学と健康関連 先端科学技術の拠点形成

1. 国際的健康・医療基地づくり

- 健康づくりの拠点、富山健康村の整備
- 世界の伝統医学の研究と医療を提供する核となる「国際伝統医学センター」の整備
- 人びとがくすりとふれあい憩う、各種のゾーンからなる、薬都ルネッサンス構想の推進
- 健康に関する種々の試験研究機関を集積するヘルスリサーチゾーンの形成

高齢者の能力の発揮と 福祉を支える人の育成

2. 長寿社会における人づくり

- 高齢者の技術や経験が生きる活躍の場づくりと働く意欲のある高齢者の就業機会の拡大
- 健康・福祉の人材バンクの設置や専門職員の育成など、福祉を支える人の確保
- ボランティア活動の休暇制度や時間貯蓄制度の導入など、ボランティア活動の振興
- 県民一人一福祉サービス運動の展開や福祉教育体系の確立など、福祉の土壌づくり

芸術を愛する県民と 芸術家が集うユートピアの形成

4. 芸術文化の振興

- 国際的な芸術教育施設の設立や芸術家の招へいなど、県民の芸術活動を、支え導く人材の育成
- 県民が芸術にふれ、憩う、総合芸術文化リゾートの形成を図る「国際芸術文化村構想」の推進
- 音楽堂や美術館のある学校など、県民が気軽に芸術文化を楽しめる舞台づくり
- 国民文化祭の誘致、新たな国際的イベントの開催など、特色ある芸術文化イベントの開催



自ら学び、生きかゝいを実感できる 生涯学習社会の実現

3. 生涯学習社会

- 冒険広場の設置や、学校への民間講師の導入など、青少年の学習条件づくり
- 県民放送大学校の設置、生涯学習ボランティアセンターの開設など、成人の学習条件づくり
- 生涯学習人材バンクの設置、在宅生涯学習サービス制度の導入など、高齢者の学習条件づくり
- 世界に誇り得る教育システムの研究や、海外生涯学習村の開設など、県民が世界の一員として活躍するための学習条件づくり



女性の可能性が開花し、 女性に快適な社会づくり

6. 女性が飛躍する社会

- 芸術、デザイン、健康など女性の感性を生かせる高等教育機関の設置促進
- 育児休業、介護休暇の完全実施など、女性が働きやすい環境づくり
- 女性の活動拠点としての、とやま女性総合センターの整備と多様なサービスの提供

若者を引きつけ、 楽しみふれあう環境づくり

5. 若者21世紀事業

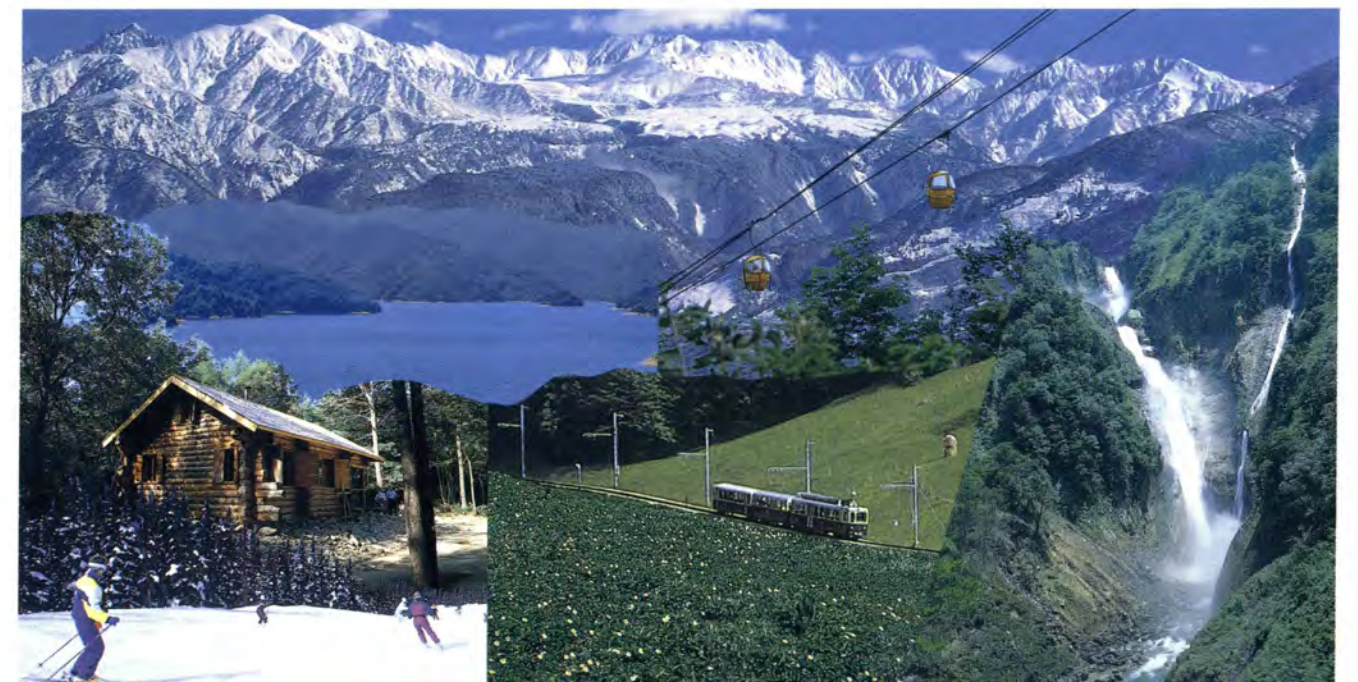
- 都市拠点の整備や内外アーティストの競演など、若者を引きつけ楽しむ、ふれあいと賑いの空間の創出
- 新しい若者文化創造の場、21C若者タウン構想の検討・推進
- 若者の感性を生かした、20世紀から未来へつなぐ21世紀記念イベントの開催



自然と調和した、 国際的な観光・交流空間の形成

7. 立山地域の整備

- 北アルプス一帯を観光、学術研究などの基地とする、「立山山麓観光リゾート拠点」の形成
- アルプス登山鉄道やロープウェイの整備などによる、新たな通年型観光ルートの形成
- 立山・黒部・宇奈月を結ぶ周遊観光ルートの形成
- 富山、長野両県にまたがる国際級の山岳観光リゾートの形成などを図る立山横断道路



新たな飛躍を
めざす長期構想



無限の可能性を秘める富山湾や 沿岸地域の総合的な開発利用

8. 富山湾の総合開発利用

- 国際深層水利用研究センターの誘致など、海洋性資源・エネルギーの多目的利用の促進
- 海王丸パーク、海洋研修センター、日本海博物館の整備など、「日本海ミュージアム構想」の推進
- 公共マリーナや多様な海のレクリエーション基地の整備促進
- 国際観光ルート、日本海沿岸地域を結ぶ日本海クルーズルートの開拓など、日本海沿岸諸地域との交流促進



花と緑や自然が息づく 美しい生活の舞台づくり

9. 花と緑の県土づくり

- 都市の中の緑やオープンスペースを生かし、豊かな花と緑に包まれたグリーンパークシティの形成
- 花と緑豊かな田園公園や、植物公園ネットワークロードなど、都市を包み込む緑の環の形成
- 県民一人ひとりに花や緑を愛する心を育て、自主的な参加を促進する、新しい緑化運動の展開

豊富な水の活用と 快適な雪環境の創造

10. 水と雪の活用

- 河川劇場や野外スポーツ施設の整備、河川自然学習園構想の推進など、河川を最大限に活用した楽しい水辺の形成
- せせらぎのある公園、水のプロムナードなど、豊かな水を生かしたまちづくりの推進
- 全国への名水の販売や、地域冷暖房システムの導入など、水の多面的活用の推進
- 親雪公園の整備、雪の冷熱源としての活用など、雪のある環境を積極的に生かした快適さの創造

豊かな生活と産業を支える 高度な総合交通体系の確立

11. 総合交通体系の整備

- 北陸国際空港の調査と構想の推進、国際クルーズルートの開設など、「国際交通網」の形成
- 新幹線の全線開通、日本海側縦断軸と東海北陸横断軸を結ぶ本州環状高速道路大動脈網の形成など、全国主要都市との「高速交通体系」の整備
- 新たな南北幹線道路と湾岸道路および山麓横断道路とを結ぶ県内大環状道路網構想の推進
- 富山県の特性にあった新交通システムの調査と導入の促進

環日本海経済圏・文化圏の創造と 交流拠点づくり

12. 環日本海交流拠点

- 環日本海大学の設立など、将来の環日本海交流の主役となる人材の育成
- 環日本海総合研究機構の設立など、文化・研究拠点づくり
- 環日本海投資公社の設立、環日本海メッセの設置など、物流ネットワークの拠点づくり
- 環日本海地域の交流ネットワークの形成をめざす、ダイヤモンド・リング構想の提唱と推進



産業のハイテク(高度技術)化、 ハイタッチ(人間の感性)化の促進

13. ハイテク・ハイタッチ型産業の振興

- 先端技術分野の研究開発や、生体工学研究所の誘致、県立大学生物工学研究センターの設置など研究機関の整備
- 先端技術を導入した高度技術集約型農業の推進
- 自然に包まれた良質な研究環境を有する「サイエンスパーク構想」の推進
- 国際デザイン振興の拠点づくりや、人間の感性などに関する研究など、ハイタッチ化の推進



明日への原動力となる 優れた人材と若者の確保

14. 人材確保対策の推進

- 国際レベルの人材が、研究、創作活動に専念できる優れた研究・活動環境の整備促進
- 産業、学術、文化など多様な分野で、国際レベルの優秀な人材を誘致する総合機構の整備
- Uターン・Iターン・Jターン推進の中核となる第三セクターの設置と人材確保活動の展開
- 海外技術者研修拠点の整備など、外国からの技術者の受入れ条件の整備

魅力的な富山イメージの創出と 富山情報の発信

15. イメージアップ

- 立山、くすり、近代美術館など、世界に誇る個性を高めるとともに、新たな顔づくりによる魅力的な富山イメージの創出
- 富山情報館の整備や国際的なイベントの開催など、全国・世界へ向けた富山情報の発信
- 県民一人ひとりがイメージアップ推進の担い手となる、県民総ぐるみ運動の推進
- 人と人とのネットワークを活用した、富山イメージ浸透システムの構築



富山県

平成3年3月 発行/富山県企画調整室
〒930 富山市新総曲輪1-7 ☎0764(31)4111

